

国立成育医療研究センターでは下記の研究を実施しております

研究名：妊娠中の非定型抗精神病薬使用による児への影響に関する検討

1. 研究の目的

非定型抗精神病薬の相談例の背景や、非定型抗精神病薬を妊娠中に使用した女性のお子さんの先天異常の発生確率を解析することを目的としています。

2. 研究の方法

- ① 研究対象：当センターにて2005年10月～2016年12月までに妊娠と薬情報センターへ相談を申し込んだ相談者の方
- ② 研究期間：倫理審査委員会承認後～2020年12月
- ③ 研究方法：相談時に得られた情報から、非定型抗精神病薬の相談例の背景を解析し、妊娠転帰の情報から妊娠中に非定型抗精神病薬を使用した女性における児の先天異常の発生確率の評価を行います。

3. 研究に用いる情報の種類

患者さんの年齢、妊娠状況、相談薬剤、妊娠転帰情報等

※ 患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報とは調査対象ではなく、個人情報は保守されます。

4. 情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

5. 研究実施機関

国立成育医療研究センター

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

(HP)

○お問い合わせ先：

国立成育医療研究センター 妊娠と薬情報センター 八鍬 奈穂（やくわ なほ）

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：7371）

○研究責任者：

国立成育医療研究センター 妊娠と薬情報センター 八鍬 奈穂